

# あっぷるかわら版 3月号



## あっぷるからの言の葉

年度末を迎えるにあたり、事業所を整理していくなかで、社会福祉法人ハートランドの前身となる「徳島県精神障害者問題を考える会」の機関紙第1号(平成3年10月19日)が見つかり今回一部抜粋掲載させていただきます。

心は病むものです。身体を病んでしまう事もあれば、その精神(心)を病んでしまうときもあります。人は病んだ時、その痛みを癒やす場所を求めて行くことは、ごく当たり前のことです、医療は人が病んだ時、その痛みを癒やす業として病んだ人達の目の前に展開していきます。

私達は、普段の日常で、何気なく「病気」という言葉を用いて生活をしています。「昨日どうして仕事を休んだの?」「ちょっと病気で、」といった風に日常の中にごく当たり前のように病気という言葉を用いています。そしてその言葉でおおむねの了解が、お互いの間の成立していくものだと思っています。けれどいったい「何の病気だったの?」という問いかけかをするものなら、何気なく使っていた「病気」という言葉が、全く意味合いをもって歩き始めていこうとします。私達は何をいったい病気と考えているのか、それを病気と考える根拠はどこにあるのか。病気という言葉は分かっているようで実際にはもっと複雑な内容を持ち合わせたものであるかもしれません。そんな日常の風景にあって、その「病気」が「精神病」と宣告された時に、病気がそれ以外の状況を形成してゆく事となります。それらは、病む人に対する“根強い差別・偏見”であり、“生活のしづらさ”に繋がっていく要因を持ち合わせて行くこととなります。「精神障害者」というレッテルを貼られ、管理されていくものの対象として社会の中に組み込まれていきます。人が病み、病気を患う、その当たり前の出来事の中にあって、病が「精神病」と宣告される時、その人自身が持つ多くの自由、権利、しいては人としての権利さえ失うことにつながる状況に呈しています。

作られた精神障害者への偏見・差別、ゆがんだ価値観を否定し、病んだ人を一つの生活者として見ていく観点に立った治療を社会に展開されることを期待しています。

(平成3年10月19日 PSW山下安寿：現社会福祉法人ハートランド理事長 )

## メンバーからの言の葉

あっぷるを利用している人(メンバー)からの言葉を添えます。( )内はペンネームです

私は、あっぷるにきて幸せです。あっぷるという場所で働けてとても嬉しいです。それは、大好きなメンバーやスタッフさんという仲間がいるからです。あっぷるの皆は明るくて私は大好きです。皆にはいつも元気づけられています。皆に「ありがとう」と言う気持ちがいっぱいです。こんな私を頼ってくれる皆が大好きです。私は、あっぷるに入ってもうすぐで10年になります。まだまだな所もありますが明るく元気に頑張っていますのでよろしくお願いします。

他にも元気づけられてる曲もあります、その曲は仲良しの友達がすすめてくれた曲でひいらぎの「今、このとき」という曲です。Wacciの「どんな小さな」というその曲にも励まされ元気付けられています。

私は、営業時間になると工房でレジを担当しています。私は工房でのレジの作業してる時が楽しいです。お客様とのやり取りや話が出来て、あっぷるで知り合ったお客様に会えるのを毎日楽しみにしながらレジをしています。これからも明るく笑顔で接客頑張りますのでよろしくお願いします。あっぷるで働けたおかげで、お客様とも出会って話したり出来て本当に嬉しいです。あっぷるは私にとって大切な場所でもあります。あっぷるの場所も大好きだし、スタッフやメンバーの皆も大好きです。いつもありがとうと思うばかりです。時にはしんどくなる日や辛くなる日もありますが、あっぷるにいと皆の元気な姿や皆に会えると私も元気をもらえます。

これからも皆と仲良く明るいあっぷるで行きますのでよろしくお願いします。(工房レジ担当 M.F)

日頃あっぷるをご利用頂きありがとうございます。あっぷるに来て今年の6月で15年目になります。自分がここまで続くとは思っていませんでした。私は餃子部に入る前、初めは出来るのかなって不安もありました。でも、早朝から時間の戦いです。お客様により餃子商品をお多くの方に買っていただけて嬉しくて作った甲斐がありました。今では、餃子部の作業も出来るようになりました。(ホール担当 M.I)



# 社会福祉法人ハートランド

街の中の喫茶店あっぷる並びにあっぷるスイーツ工房

## 年度末決算、厨房内工事の為、臨時休業

### 3月23日(日)～4月1日(火)

街の中の喫茶店あっぷる並びにあっぷるスイーツ工房は、障害者総合支援法に基づいた、就労継続支援B型事業所となっております。事業所運営に関わる、法人の年度末決算、厨房内工事の為、3月23日から4月1日まで臨時休業とさせていただきます。4月2日(水)からは通常営業となりますので、ご不便をおかけしますが、ご理解の程宜しくお願い申し上げます



### 四国学院大学の学生が来訪

2月22日(土)に四国学院大学の教授、富島先生と特別支援学校教諭、社会福祉を学ぶ学生が授業の一環として、あっぷるに見学に来てくれました。ランチやスイーツを食べた後、メンバーやスタッフと交流を重ねました。あっぷるの後は「太陽と緑の会」を見学するとのことで、学生達には今後の活躍を期待する1日となりました。さっそく、学生から感想レポートが届きましたので一部抜粋してご紹介させていただきます。ありがとうございます。(以下、学生レポート一部抜粋)

・メンバーさんとスタッフさんの関係が、平等にあるということが感じられた。また、厨房を覗かせて頂いた時に、恐らくメンバーさんが一人ひとり役割を持って働かれています、個人の人權を尊重されていると感じた。お話の中でもあったが、何かをしてあげるというよりも、一緒に何かをしていくということが大切だと考えた。特別支援学校の教諭になった際には、教諭と児童との関係も大切だが、1人の人として一緒に学んでいくという気持ちを忘れずにしたいと考えた。

・事業所に行ったことがなかったので、1人で作業をすることは難しいイメージがありました。ですが、どちらも、スタッフがやってあげる・助けてあげるという考えがなくメンバーさんを中心に働いており、お互いに学び合える関係性だと感じました。こういった雰囲気だからこそ、勤務中であっても自己表現ができ、働く中で楽しみを見つけることができると感じました。お話を聞いて1番印象に残ったのは環境が人を作るということです。自分を作るのは本人だけの力ではなく周りの環境が関係してくるし、逆に、他者を作るのも自分(環境)が関係することを学ぶことができました。

・障がい者も一色単に扱うのではなく、一人ひとりと向き合い、理解しあうことが重要であり、お互いの足りないところを補い合いながら、相乗効果を生み出せる社会になれば良いと考えます。まだまだ私の考えや行動には未熟な部分がありますが、今回の経験をしっかりとこれからの活かし、自分ができる最善のことに全うしようと思えることができた、実りのある時間でした。

街の中の喫茶店あっぷる・あっぷるスイーツ工房  
営業日 水・木・金・土 (休業日 月・火・日)

※ 祝日営業はお知らせします。

営業時間 11:00～15:00

ランチ 11:30～無くなり次第終了

Tel: 088-679-8225 予約可能

社会福祉法人ハートランド  
ホームページQR

